



令和5年度 大和小学校だより



くすのき

令和5年4月14日

【学校の教育目標】

ともにかがやく大和の子

よく考える子

思いやりのある子

自らきたえる子

◆「わくわくする学校」づくり

新1年生22名を迎え、全校児童110名、教職員29名で令和5年度がスタートしました。

学校の合言葉は、今年度も「わくわくする学校」です。4月7日（金）の新1年生入学式では、大切にしてほしい3つのことを、私から話をしました。

1つめは「や」「やさしく」です。皆さんのまわりにいるたくさんの人にやさしくしていきましょう。そして、自分の持ち物や学校にある物にもやさしくできる皆さんになってほしいです。

2つめは、「ま」「まけずに」です。うまくできないことや難しいと思うこともあると思うけれど、まけずにチャレンジしてみましょう。

3つめは、「と」「ともだちと」です。友達と一緒に遊ぶこと、勉強すること、考えること、工夫することなどたくさんのお楽しみをしましょう。

本校の学校教育目標は、上記にありますように、「ともにかがやく大和の子 よく考える子 思いやりのある子 自らきたえる子」です。先ほどお伝えしました「やさしく」「まけずに」「ともだちと」は、教育目標にある“よく考える子 思いやりのある子 自らきたえる子”に関連しています。

難しいことやうまくいかないこと、今は興味のないことにも、まけずに取り組んだり、友達と工夫したりする子は、“よく考える子”へと育っていくことでしょう。

自分以外の人にやさしくすることや自分の持ち物はもちろん、他の子の持ち物や公共のものを大切にすることは、“思いやりのある子”へ

と育っていくことでしょう。

初めてのこと（運動）にもまけずに挑戦したり、友達と競い合ったりすることは、“自らきたえる子”へと育っていくことでしょう。

また、たくさん体を動かすことは、体が鍛えられるだけでなく、ご飯がおいしく食べられたり、生活リズムが整ったりします。

今年度は、よく考える子（知）思いやりのある子（徳）自らきたえる子（体）のバランスある大和の子を目指していきます。

◆これからの学校生活に向けて

マスク着用については、文部科学省や県教育委員会からの通知により、児童生徒及び教職員は、新学期から着用を求めないことが基本となりました。本校においても、それに基づき、着脱は個人の判断としています。

しかしながら、三密の回避、手洗いなどの手指消毒、こまめな換気など、基本的な感染対策の重要性は、これまでと変わりはありませんので、引き続き対策をしています。ご来校の際は、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。また、基本的な感染対策（感染源を絶つ）として、毎日の健康観察及び健康チェックカードの確認、普段と異なる症状等がある場合には登校しないことなど、保護者の皆様、徹底をお願いします。

今後、学校生活等ご心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。学校安全サポーターの皆様はじめ、地域の方々からのお声もお聞かせください。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

大和小学校

校長 山口 真理子